

○これまで管内の流域では、平成17年の台風14号などにより甚大な被害が発生しており、さらに今後の気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、国・県・市町村・企業など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させるためのハード対策やソフト対策を盛り込んだ「流域治水プロジェクト」に基づき、**流域治水を推進**していく。

○**耳川水系など10水系**において、流域治水を推進していくことで、**災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる災害に強い地域づくりの実現**に取り組んでいく。

主要な出水被害

平成5年8月	台風第7号
平成9年9月	台風第19号
平成16年8月・10月	台風第16号・台風第23号
平成17年9月	台風第14号
平成19年7月	台風第4号
平成24年10月	台風第21号
平成28年9月	台風第16号
令和4年9月	台風第14号



対象水系

- | | |
|----------|----------|
| 1)五十鈴川水系 | 6)庄手川水系 |
| 2)塩見川水系 | 7)亀崎川水系 |
| 3)耳川水系 | 8)赤岩川水系 |
| 4)丸バエ川水系 | 9)石並川水系 |
| 5)鳴子川水系 | 10)水無川水系 |



流域の関係者



- ▶ **日向市** (建設課、都市政策課、下水道課、消防本部警防課、建築住宅課、防災推進課、林業水産課、農業畜産課)
- ▶ **門川町** (建設課、総務課、農林水産課)
- ▶ **美郷町** (建設課、総務課、農林振興課)
- ▶ **諸塚村** (建設環境課、総務政策課、産業戦略課)
- ▶ **椎葉村** (建設課、総務課、農林振興課)
- ▶ **九州森林管理局 宮崎北部森林管理署**
- ▶ **森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所**
- ▶ **九州電力** (日向土木保修所、耳川水力整備事務所)
- ▶ **宮崎県** (日向土木事務所、東臼杵農林振興局、河川課、都市計画課、砂防課、危機管理課、建築住宅課、自然環境課、森林経営課、農村計画課、農村整備課)

流域治水プロジェクトの内容

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- | | |
|----------------|--------------|
| ■ 洪水氾濫対策 | ■ 内水氾濫対策 |
| ■ 土砂災害対策 | ■ 高潮、地震・津波対策 |
| ■ 流水の貯留機能の拡大 | |
| ■ 流域の雨水貯留機能の向上 | |

2. 被害対象を減少させるための対策

- 水災害ハザードエリアにおける土地利用
- まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- リスク情報の提供・充実
- 防災・避難体制の強化
- 防災学習・啓発の推進
- 早期復旧・復興への備え